

5 | 25
初夏の祭典
賑わう

第26回
にしん番屋まつり

第26回にしん番屋まつりが旧花田家番屋で開かれ、時折小雨が降るあいにくの天気でしたが、約4千6百人の来場者で賑わいました。

まつりでは、太鼓や吹奏楽の演奏、神楽の演舞、大漁ビンゴ大会などの催しのほか、テント内では、タコやニシン焼きのほか、水産加工品やほっぷすてっぷのハンバーグなどの直売も行われました。また、ビンゴカード購入者先着300人には大鍋でつくったニシンの三平汁が無料で振舞われ、来場者は浜の味覚を堪能していました。



5 | 23
緑を次の
世代に

小平町植樹祭

小平町緑化推進委員会主催の植樹祭が5月23日、望洋台スキー場で行われ、ニトリ北海道応援基金助成事業を兼ねて、アオダモ230本、エゾヤマザクラ20本を植えました。

植樹祭は、町内の緑化運動の推進と、緑化思想の普及と高揚を図るため、毎年実施しています。

植樹には、各町内会長や小平・鬼鹿両中学校の生徒らのほか、町議会、留萌南部森林管理署、留萌支庁などの森林関係者ら約150人が参加しました。

この日は雨模様となりましたが、参加者らはスコップや鍬を持ち、丁寧に苗木を植え、強風などで倒れないよう支柱に固定しました。



町内中学生も参加して行われた
小平町植樹祭

5 | 24
地場産品
ずらり

おびらタコ祭り
& 3直市

「おびらタコ祭り&3直市」が文化交流センター駐車場で開かれ、町内外から約300人が会場を訪れ、新鮮な魚介類などの特産品を買い求めました。

会場では、ヒラメなどの鮮魚や黒毛和牛、水産加工品、手作りみそ、にんじんジュース、小平ワイン、タコやホタテの炭火焼き、焼きそばなどが販売されました。

また、会場では「タコ箱漁オーナーinおびら」の抽選会が行われ、ホタテ稚貝の貝殻を使った「チーちゃんフリスビー」やタコを使ったタコ箱漁オーナーの抽選会も人気を集めていました。



新鮮な魚介類を販売したタコ祭り&3直市